

荒神谷遺跡

出土現場保護の工事が継続中です

出土した発掘現場部分以外は見学できます

荒神谷遺跡を保護する表層の張替えのための既存の表層を撤去する工事が完了しました。

ただし、遺跡は保護のため、シートで覆われていますので、出土したときの発掘現場を再現した様子や青銅器の模鑄品は、ご覧いただくことはできません。出土状況を再現したジオラマは博物館の展示室でご覧いただけます。

なお、今後の荒神谷遺跡の工事と見学に関する予定は、次のとおりです。

期間	見学	工事内容	備考
現在	見学できます	—	ただし、シートで覆われていますので、発掘現場を再現した様子や青銅器の模鑄品は、ご覧いただくことはできません。
今秋以降	見学できません	表層再構築工事	なお、う回路を通過して、遺跡の周囲まで近づくことは可能です。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

— 荒神谷遺跡 —

1984年7月、荒神谷では国内総出土数を上回る358本の大量の銅剣が出土しました。翌年には、銅鐸・銅矛が同時出土し、世紀の大発見となりました。これらの青銅器は、すべて国宝に指定されています。ここに、なぜ大量の青銅器が埋められたのか？多くの謎が未だ解明されていません。



荒神谷博物館は通常どおり開館しています



遺跡に隣接する博物館では、青銅器発見時の感動を体感できる映像『発掘ドキュメント』の映写や、遺跡に関する詳しい情報を紹介しています。この他、青銅器のレプリカに触れるコーナーなど楽しみながら学べるスペースや、古代史に関する書籍・オリジナルグッズが豊富にそろったショップもあります。

また、史跡公園では、春は椿、夏は古代ハスが咲き誇り、秋には紅葉と、たくさんの植物観察も楽しむことができます。



荒神谷博物館

Archaeological Museum of kojindani

〒699-0503

島根県出雲市斐川町神庭 873-8

TEL 0853-72-9044 FAX 0853-72-7695

最新情報は当館フェイスブックをご覧ください

